

那覇市立病院医学雑誌投稿規程

1. 投稿者は、原則として当院職員及び関係者(登録医含む)とする。
2. 投稿は、未発表のものとし、採否については、医学雑誌編集委員会で決定する。
3. 提出した論文、抄録及び業績データの著作権は那覇市立病院に帰属する。
4. 原稿は MS Word (Windows 版)を使い、横書きとする。改行の際には冒頭の 1 字分をあける。句読点は全角で、(コンマ)、(ピリオド)を使用する。
5. 総説、原著論文は、9,000 文字以内。症例報告は、5,000 字以内を目安にする。尚、図表はそれぞれ一枚につき 200 文字相当とする。
6. 原著論文には、800 字以内、症例報告には 400 字以内の日本語抄録をつける。また、検索用語 (keywords) を 5 個以内掲載する。
7. 数字は算用数字、単位は、m, cm, dl, ml, kg, g, mg などとする。
8. 図表は、PowerPoint (Windows 版)を使う。写真はそのまま製版できる明瞭鮮明なものか、JPEG にて保存されたものとする。
9. 図表などの挿入箇所を特に指定する場合は、原稿用紙の欄外に、図○、表○と朱書すること。
10. 原稿は、A4 用紙にプリントし、CD または USB メモリーに保存したファイルも一緒に提出する。
11. 本文中に記載した引用文献は引用順に番号をつけ、本文中に 1)、2) として引用箇所を明示する。雑誌の略は、Index medicus に順ずる。引用文献の著者が 4 名以上の場合 3 名まで明記し、以下は、他。または、et al. として省略する。その書き方は次の形式による。

(雑誌論文)

著者名. 論文題名. 雑誌名. 発行年; 巻(号):頁-頁.

(単行本)

著者名. 書名. 版数. 発行所または発行地. 発行年: 頁-頁.

例

- 1) 川崎友裕, 古賀伸彦, 挽地裕, 他. 頸動脈超音波法による冠動脈病変のスクリーニング. J Cardiol. 2000;36:295-302.
- 2) Adams MR, Nakagomi A, Keech A, et al. Carotid intima-media thickness is only weakly correlated with the prevalence and severity of coronary artery disease. Circulation. 1995;92:2127-2134.
- 3) 山崎義光. 臨床のための頸動脈エコー測定法. 第 1 版. 日本医事新報社. 2005:36-39.